

行為地域	用途地域	現況修景の特徴	デザインテーマ	デザインコンセプト	作成日
①くらし風景地域	第一種住居	戸建住宅、集合住宅が多く、閑静な住宅街が形成されている。	周辺住宅との調和	周辺の住宅と調和したデザイン	
事前確認事項	地区計画				
		「半田市ふるさと景観計画（ソフト）」（全6ページ）の内容（窓口配付またはホームページよりDL可）	■確認 <input type="checkbox"/> 確認していない	※添付書類のうち、付近写真は、計画の建築と周辺の景観の関係が確認できるように、様々な角度から撮影したカラー写真を添付してください。	
		「半田市ふるさと景観計画」（全119ページ）の内容（ホームページよりDL可）	■確認 <input type="checkbox"/> 確認していない	※当該物件において、該当する景観形成基準の有無を確認し、該当しない場合は、具体的な配慮・工夫の内容の記述は不要です。	
		「半田市景観形成ガイドライン」（全119ページ）の内容（ホームページよりDL可）	■確認 <input type="checkbox"/> 確認していない		

項目	風景地域	重要度	景観形成基準	適合チェック	具体的な配慮・工夫の内容（配慮しなかった場合の理由）	評価
配 置	共通	努力義務	建築物の配置は、道路沿道の景観形成のため、周囲のまちなみに配慮しているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	周辺の建物の配置を考慮し、道路から一定の距離を確保した。	
	②みなど	義務	できるだけ多くの空地を確保して、ゆとりある敷地利用としているか。	<input type="checkbox"/> 配慮した ■該当なし	－（みなど風景地域：道路敷地から緑地を設け、建物を配置した。）	
形 意 態 匠	共通	義務	屋根、壁面、開口部などの意匠の工夫により、周辺との調和を図っているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	周辺の住宅の屋根が、勾配屋根であるため、切妻屋根とした。	
	共通	義務	壁面や屋根は、単調さや圧迫感を与えないため、アクセント（変化）をつけるなど工夫しているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	単調なデザインにならないようベランダをウッド調にし、壁面から変化を加え工夫した。	
	共通	義務	側面及び背面の形態や意匠も、周辺との調和に配慮しているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	側面や背面は、前面と同じ仕上げ材を使用した。	
	①くらし	義務	【商店街の場合】賑わいに配慮したデザインとしているか。また、閉店時の景観形成にも努めているか。	<input type="checkbox"/> 配慮した ■該当なし	－（商店街：周辺の商店と同様に賑わいを持たせ、閉店時でも明るさを感じるように夜間照明を設置した。）	
	①くらし	努力義務	【歴史的意匠を持つ建築物が隣接する場合】周囲の建物との調和に努めているか。	<input type="checkbox"/> 配慮した ■該当なし	－（歴史的意匠を持つ建築物が隣接：隣接する建物が木板の壁であるため、調和を考え、木質系のサイディングを使用した。）	
	③自然共生	努力義務	周囲の建物や自然との調和に努めているか。	<input type="checkbox"/> 配慮した ■該当なし	－（周辺の住宅の屋根が、勾配屋根であるため、切妻屋根とした。）	
	共通	義務	時間経過による退色、損傷、汚れに耐え得る材料を使用しているか。※自然素材をそのまま使用する場合は不問。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	外壁に経年変化が少ない〇〇〇を用いた。	
材 料	共通	努力義務	周囲の建物で使用されている材料の使用に努めているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	周辺の建物には窯業系サイディングが用いられているが、美観や耐久性を考慮し、タイルを採用した。	
	共通	義務（必修）	各立面積の10分の1以上の部分においては、マンセル表色系による次の色彩の範囲から選定して使用しているか。※自然素材を着色せずに使用する場合は、景観計画の色彩基準は適用しない。			
建 築 物 色 彩	①くらし／②みなど	義務（必修）	R(赤)及びYR(橙)の色相は、彩度6以下 Y(黄)の色相は、彩度4以下 上記以外の色相は、彩度2以下	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	外壁：〇YR △/□、〇YR ○/△（ベランダ部分） 屋根：〇YR □/△	
	③自然共生	義務（必修）	R(赤)及びYR(橙)及びY(黄)の色相は、彩度4以下 上記以外の色相は、彩度2以下	<input type="checkbox"/> 配慮した ■該当なし	－（上記と同様に）	
	共通	義務	彩度・明度の高い色の使用は避けているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	彩度・明度の高い色は使用しなかった。	
	共通	義務	【アクセントカラー（主要な色を補完するために使う色）を使用する場合】使用する色彩相互の調和やバランスに配慮しているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	玄関付近の壁をベースカラーとなる外壁の色（〇YR △/□）と調和するように（△YR ○/□）に選定した。	
	共通	努力義務	【商店街以外の場合】周囲のまちなみに調和した色彩に努めているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	周囲の住宅は〇系の色が多いため、調和する色彩にした。	
	共通	努力義務	【商店街の場合】賑やかなまちなみにふさわしい色彩に努めているか。	<input type="checkbox"/> 配慮した ■該当なし	－（商店街：アクセントカラーとして〇色（〇YR △/□）を使用し、賑やかな色彩に努めた。）	
	③自然共生	義務	使用する色数は少なくしているか。	<input type="checkbox"/> 配慮した ■該当なし	－（自然共生：〇色使用し、少なくするよう努めた。）	
	建 築 設 備 附 帯 施 設	共通	義務	車庫や物置などの附属物や非常階段、配管設備は、建築物と調和を図っているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	車庫はなるべく目立たないよう透明屋根のカーポートとし、物置は建築物と同様の外壁の色とした。
共通		義務	屋外設備、屋上設備は、道路から見えない位置に配置しているか。やむを得ず設置する場合は、建築物と一体的なデザインの壁や格子状のもので覆うなど、目立たない配慮をしているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	室外機や給湯設備は道路側から見えない位置に設置した。	
外 構 / 緑 化	共通	義務	門、塀などは、建築物やまちなみとの調和を図っているか。高いブロック塀の設置は避け、生垣や緑化されたさく又は塀の設置に努めているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	周辺に生垣が設置されているところも多いため、道路沿いはブロック塀を設置せず生垣を設置した。	
	共通	努力義務	道路境界付近や建物周りを中心に、緑化に努めているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	道路から見える建物付近に緑化を配置した。	
	共通	努力義務	【駐車場として利用する場合】植栽や垣又はさくによりまちなみの連続性に努めているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	駐車場の乗入れ部周辺に植栽を配置し、まちなみの連続性に努めた。	
	共通	努力義務	地域の植生にあった緑化に努めているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	当該地域でよく見られる〇〇を選定した。	
	共通	努力義務	既存の樹木などは、保全、活用に努めているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	既存樹木をできるだけ保全するような計画とした。 （既存樹木がない場合、既存樹木なしと記入してください。）	
	共通	努力義務	河川景観の保全を目的とし、雨水流出の低減のため浸透枡や透水性舗装などの設置に努めているか。	■配慮した <input type="checkbox"/> 該当なし	雨水枡は浸透枡とし、駐車場は透水性舗装とした。	
	①くらし	義務	【周辺から壁面線などが大きく後退したり、空地的に利用する場合】門や塀、植栽などの設置により、まちなみの連続性に配慮しているか。	<input type="checkbox"/> 配慮した ■該当なし	－（後退または空地利用：前面に駐車場を設けるため、乗入れ部分に植栽を配置し、まちなみの連続性に配慮した。）	
	②みなど	義務	多くの緑地空間を確保するとともに、道路に面した部分は多くの植栽を施しているか。	<input type="checkbox"/> 配慮した ■該当なし	－（道路沿いには、緑地空間を設け、中高木の植栽を設置する予定）	

記入例